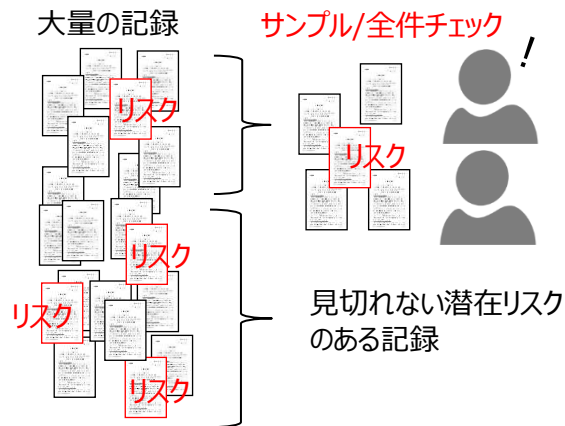


FRONTEOによる人工知能(AI)を用いた金融機関のコンプラ業務の効率化

- 金融機関による金融商品販売時における説明内容のコンプライアンス違反のチェック及び顧客からの苦情等の抽出に係る応接記録等の確認業務に、AIを活用することで、確認業務を効率化・高度化できるかを検証。
- 2018年5月から6月まで実証実験を実施。【FinTech実証実験ハブ第3号支援決定案件】

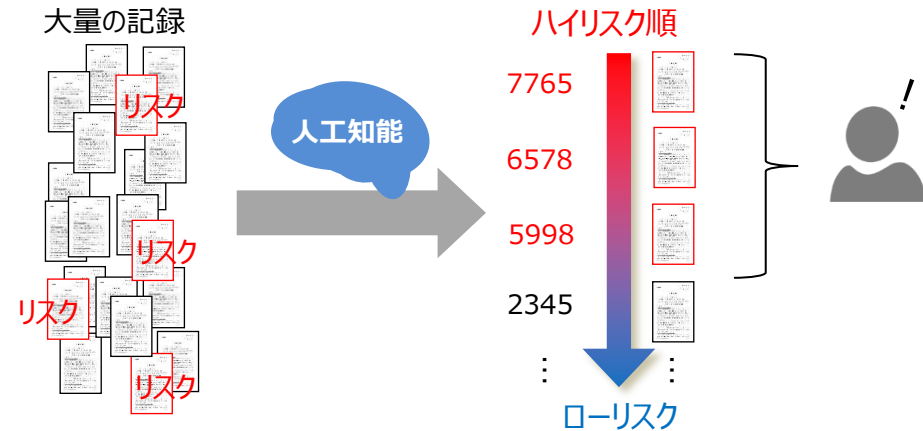
一般的な業務フロー

大量の記録の中からサンプルチェック。もしくは時間と手間をかけて全件チェック。



実験概要

AIが全ての記録を解析し、リスクの高い順に記録を並び替える。確認担当者はリスクの高い記録から優先的に確認。優先順位付けの上での確認方法（新方法）と、優先順位付けを行わない確認方法（現行方法）で対照実験を行い、リスクのある記録の検出率や、確認にかかる時間を比較。



実験結果等

- AIを活用する新方法は、現行方法に比し、確認業務の精度は同等以上を維持した上で、短時間でより多い確認業務を完了でき、AIの活用が確認業務の効率化・高度化に資する可能性があることが示された。
- 今後、金融機関による確認業務にAIを適切に活用することにより、金融機関の業務の生産性向上等が期待される。